

## 下郷町民憲章

昭和55年3月10日制定（合併25周年記念）

- わたくしたちは 大川の溪谷美と いで湯の里にはぐくまれ  
那須連峰の雄大な自然をもつ 心豊かな下郷町民です  
わたくしたちは 先人のすぐれた文化遺産を受け継ぎ  
より誇り高い町づくりをめざします
- わたくしたちは 深い郷土愛に根ざし 日常生活のなかで  
これを実践するため この町民憲章を定めます
- 一、自然を愛し  
美しい町をつくりましょう
- 一、心と体を鍛え  
健康でたくましい町をつくりましょう
- 一、楽しく働き  
豊かな町をつくりましょう
- 一、隣人を愛し  
思いやりのある 明るい町をつくりましょう
- 一、生涯をとおして学び  
文化の町をつくりましょう

## 町章

下郷町の「しも」の字を組み合わせ図案化したものです。町民の融和と団結を表し、町勢の着実な前進を象徴しています。

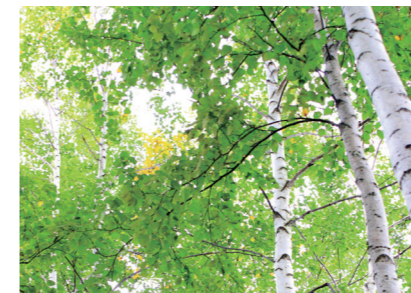


この町章は下郷町合併10周年記念事業の一環で制作され、昭和41年4月16日開催の合併10周年および公民館落成祝賀会から使用されています。

## 町の木

シラカバ

下郷町には、シラカバが多く自生しています。真っ白な木肌と清楚なたたずまいは、まちを訪れる人々に清涼な印象を与えます。



## 町の花

フジ

春の終わりの新緑のころ、フジの花が咲き乱れます。町内の至る所に自生し、塔のへつりは「藤見公園」とも言われ、薄紫色の花が岩肌を彩ります。



## 町の鳥

ウグイス

寒い冬が終わり、春を迎えるころ、町のそこかしこでウグイスの声が響き渡ります。愛らしい姿と明るいイメージから、町民に親しまれています。



町の木・花・鳥は、下郷町合併25周年記念事業の一環で昭和54年10月16日に制定されました。

## 町民の歌「飛躍の明日へ」

昭和55年3月10日制定（合併25周年記念）

- 一、山あり 二岐 小野岳は  
緑に映えて 幸を呼ぶ  
光る大川 湯の煙  
希望と意気に 燃える町
- 藤波ゆれる 下郷は  
鶯の声 さわやかに  
飛躍の明日を 目指しつつ  
ああ 今我ら 伸びて行く
- 二、里あり 江川 旭田と  
檜原の町 手を結び  
歴史新に 奮い立ち  
理想と平和 創る町
- 白樺続く 下郷は  
黄金の稲穂 林檎の実  
飛躍の明日を 歌いつつ  
ああ 今我ら 栄え行く

## 下郷町勢要覧 2021

令和3年3月発行

発行：福島県南会津郡下郷町

編集：下郷町役場 総務課

〒969-5345

福島県南会津郡下郷町大字塩生字大石1000番地

TEL 0241-69-1122 FAX 0241-69-1134

メールアドレス soumu\_03@town.shimogo.fukushima.jp

ホームページ <https://www.town.shimogo.fukushima.jp/>